

1. Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 or 2 可変
Data Bit	8 or 7 可変
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400~38400 bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2. Write command

マルチビューワ (DMV-900) が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「MENU+CR,LF」を返します。

2-1. Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「E0+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態
「LOCK+CR,LF」	Lock 状態
「ALARM+CR,LF」	Alarm 状態

2-2. Command

2-2-1. アラーム関連

2-2-1-1. 「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2. 「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【ON】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3. 「ADTnnn+CR,LF」 (Alarm Duration Time nnn)

アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
nnnは秒数で設定範囲は、【003】～【999】秒です。

2-2-1-4. 「AHD+CR,LF」 (Alarm History Delete)

アラームの履歴を消去します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し消去しません。

2-2-1-5. 「AHNOF+CR,LF」 (Alarm History Number Off)

「ALARM」という文字表示の後に履歴番号表示設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-6. 「AHNON+CR,LF」 (Alarm History Number On)

「ALARM」という文字表示の後に履歴番号表示設定を【ON】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-7. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモード設定を【EXT.】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモード設定を【INT.】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性設定を【BREAK】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-10. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性設定を【MAKE】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-11. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンの設定を【OFF】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-12. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンの設定を【ON】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

2-2-2-1. 「BLB+CR,LF」 (Border Line Black)

分割画面の境界線設定を【BLACK】にします。

2-2-2-2. 「BLO+CR,LF」 (Border Line Off)

分割画面の境界線設定を【OFF】にします。

2-2-2-3. 「BLW+CR,LF」 (Border Line White)

分割画面の境界線設定を【WHITE】にします。

2-2-3. 自動切換えモード

2-2-3-1. 「CASMV01M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Mix)

映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【MIX】にします。

2-2-3-2. 「CASMV01D+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Division)

映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【DIVISION】にします。

2-2-3-3. 「CASMV01S+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Single)

映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【SINGLE】にします。

2-2-3-4. 「CASMV02M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out2 Mix)

映像出力2のオートシーケンスのモード設定を【MIX】にします。

映像出力2のオートシーケンスのモード設定を【DIVISION】にします。

映像出力2のオートシーケンスのモード設定を【SINGLE】にします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out1 Mix ch.01~div.9)

映像出力1のオートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out1 Single screen ch.01~ch.09)

映像出力1の単画面オートシーケンスの画面切換え時間を設定します。

nnは時間で単位は秒です。設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out1 Single screen)

映像出力1の単画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

n nは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out1 Division screen Div.4A~Div.9)

映像出力1の分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out1 Division screen)

映像出力1の分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out2 Mix ch.01~div.4C)

映像出力2のオートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

(Camera Auto Sequence Time Video Out2 Single screen ch.01~ch.09)

映像出力2の単画面オートシーケンスの画面切換え時間を設定します。

nnは時間で単位は秒です。設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-8. 「CASTVO2Snnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」

(Camera Auto Sequence Time Video Out2 Single screen)

映像出力2の単画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-9. 「CASTVO1D4Annn+CR,LF」～「CASTVO1D4Cnn+CR,LF」

(Camera Auto Sequence Time Video Out2 Division screen Div.4A～Div.4C)

映像出力2の分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-10. 「CASTVO2Dnnnnnnnnnn+CR,LF」

(Camera Auto Sequence Time Video Out2 Division screen)

映像出力2の分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。

nnは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】～【99】秒です。

【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5.コネクタ入力設定

2-2-5-1. 「CIA+CR,LF」 (Connector In Alarm)

端子台入力の設定を【ALARM】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-5-2. 「CIR+CR,LF」 (Connector In Remote)

端子台入力の設定を【REMOTE】にします。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6.タイトル関連

2-2-6-1. 「CT01*****+CR,LF」～「CT09*****+CR,LF」

(Character Title ch.01～09 set)

各チャンネルのタイトル・キャラクタを設定します。

タイトルの文字長さは8文字なので8文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。

*印はキャラクタで別紙のASCII Code表を参照してください。

“▷”, “～”を設定する場合は以下のASCII Codeを使用してください。

▷ # (0x23)

～ \$ (0x24)

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-2. 「CTDVO1D4OF+CR,LF」 (Character Title Display Video Out1 Division 4 Off)

映像出力1の4分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-3. 「CTDVO1D4ON+CR,LF」 (Character Title Display Video Out1 Division 4 On)

映像出力1の4分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-6-4. 「CTDVO1D9OF+CR,LF」 (Character Title Display Video Out1 Division 9 Off)

映像出力1の9分割画面時のタイトル表示設定を【OFF】にします。

2-2-6-5. 「CTDVO1D9ON+CR,LF」 (Character Title Display Video Out1 Division 9 On)

映像出力1の9分割画面時のタイトル表示設定を【ON】にします。

2-2-7-4. 「T S A+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-5. 「T S H n n+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-6. 「T S M n n+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-7. 「T S S n n+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

n nは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-8. 日付,時刻の表示設定

2-2-8-1. 「T S D V O 1 O F+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out1 Off)

映像出力1の時刻表示設定を【OFF】にします。

2-2-8-2. 「T S D V O 1 O N+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out1 On)

映像出力1の時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-8-3. 「T S D V O 2 O F+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out2 Off)

映像出力2の時刻表示設定を【OFF】にします。

2-2-8-4. 「T S D V O 2 O N+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out2 On)

映像出力2の時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-8-5. 「T S D R 1+CR,LF」～「T S D R 8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

時刻表示のレンジを設定します。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

2-2-9. 画面アスペクト比設定

2-2-9-1. 「S A R V O 1 S n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Single)

映像出力1の単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-2. 「SARVO1D4n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division4)

映像出力1の4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-3. 「SARVO1D9n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division9)

映像出力1の9分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-4. 「SARVO2Sn+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out2 Single)

映像出力2の単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-5. 「SARVO2D4n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out2 Division4)

映像出力2の4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-10.画面サイズ設定

2-2-10-1. 「SSVO1L+CR,LF」 (Screen Size Video Out1 Large)

画面サイズの設定を【LARGE】にします。

2-2-10-2. 「SSVO1N+CR,LF」 (Screen Size Video Out1 Normal)

画面サイズの設定を【NORMAL】にします。

2-2-10-3. 「SSVO2L+CR,LF」 (Screen Size Video Out2 Large)

画面サイズの設定を【LARGE】にします。

2-2-10-4. 「SSVO2N+CR,LF」 (Screen Size Video Out2 Normal)

画面サイズの設定を【NORMAL】にします。

2-2-11.電源投入時画面設定

2-2-11-1. 「POSVO1S01+CR,LF」～「POSVO1S09+CR,LF」

(Power on Screen Video Out1 Single 01～09)

映像出力1の電源投入時の表示画面を単画面のnnに設定します。

設定範囲は【01】～【09】です。

2-2-11-2. 「POSVO1D4A+CR,LF」～「POSVO1D9A+CR,LF」

(Power on Screen Video Out1 Division.4A～Division.9)

映像出力1の電源投入時の分割画面を設定します。

2-2-11-3. 「POSVO1CAS+CR,LF」 (Power on Screen Video Out1 Camera Auto Sequence)

映像出力1の電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-11-4. 「POSVO2S01+CR,LF」～「POSVO2S09+CR,LF」

(Power on Screen Video Out2 Single 01～09)

映像出力2の電源投入時の表示画面を単画面のnnに設定します。

設定範囲は【01】～【09】です。

2-2-11-5. 「POSVO2D4A+CR,LF」～「POSVO2D4C+CR,LF」

(Power on Screen Video Out2 Division.4A～Division.4C)

映像出力2の電源投入時の分割画面を設定します。

2-2-11-6. 「POSVO2CAS」 (Power on Screen Video Out2 Camera Auto Sequence)
映像出力2の電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-12. ビデオ調整

2-2-12-1. 「VAB01nnn+CR,LF」～「VAB09nnn+CR,LF」
(Video Adjustment Brightness ch.01～09 value nnn)
ビデオ調整のブライトネスを設定します。
設定範囲は【000】(-25IRE)～【128】(-0IRE)～【255】(+25IRE)です。

2-2-12-2. 「VAC01nnn+CR,LF」～「VAC09nnn+CR,LF」
(Video Adjustment Contrast ch.01～09 value nnn)
ビデオ調整のコントラストを設定します。
設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-12-3. 「VAH01nnn+CR,LF」～「VAH09nnn+CR,LF」
(Video Adjustment Hue ch.01～09 value nnn)
ビデオ調整のヒューを設定します。
設定範囲は【000】(-180°)～【128】(0°)～【255】(+180°)です。

2-2-12-4. 「VAH01nnn+CR,LF」～「VAH09nnn+CR,LF」
(Video Adjustment Saturation ch.01～09 value nnn)
ビデオ調整のサチュレーションを設定します。
設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-13. ビデオ・ロス

2-2-13-1. 「VLO1OF+CR,LF」～「VLO9OF+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09 Off)
ビデオ ロスの検出設定を【OFF】にします。

2-2-13-2. 「VLO1ON+CR,LF」～「VLO9ON+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09 On)
ビデオ ロスの検出設定を【ON】にします。

2-2-13-3. 「VLOooooooooo+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～09)
ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。
oは、「F」が【OFF】，「N」が【ON】です。

2-2-13-4. 「VLDOF+CR,LF」 (Video Loss Display Off)
ビデオ ロスの表示設定を【OFF】にします。

2-2-13-5. 「VLDON+CR,LF」 (Video Loss Display On)
ビデオ ロスの表示設定を【ON】にします。

2-2-13-6. 「VLHD+CR,LF」 (Video Loss History Delete)
ビデオ ロスの履歴を消去します。

2-2-14. カメラチャンネル (画面) 選択

2-2-14-1 「VO1CS01+CR,LF」～「VO1CS09+CR,LF」 (Video Out1 Change Single.01～09)
映像出力1にカメラのチャンネルNo. 1～9を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-2. 「VO1CD4A+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4A)

映像出力1に4分割画面A (ch.1～ch.4) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-3. 「VO1CD4B+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4B)

映像出力1に4分割画面B (ch.5～ch.8) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-4. 「VO1CD4C+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4C)

映像出力1に4分割画面C (ch.9～ch.3) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-5. 「VO1CD9A+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 9A)

映像出力1に9分割画面A (ch.1～ch.9) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-6. 「VO1CCAS+CR,LF」 (Video Out1 Change Camera Auto Sequence)

映像出力1にオートシーケンスの画面切換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-7 「VO2CS01+CR,LF」～「VO2CS09+CR,LF」 (Video Out2 Change Single 01～09)

映像出力2にカメラのチャンネルNo.1～9を選択します。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-8. 「VO2CD4A+CR,LF」 (Video Out2 Change Division 4A)

映像出力2に4分割画面A (ch.1～ch.4) を選択します。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-9. 「VO2CD4B+CR,LF」 (Video Out2 Change Division 4B)

映像出力2に4分割画面B (ch.5～ch.8) を選択します。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-10. 「VO2CD4C+CR,LF」 (Video Out2 Change Division 4C)

映像出力2に4分割画面C (ch.9) を選択します。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-11. 「VO 2 C C A S+CR,LF」 (Video Out2 Change Camera Auto Sequence)

映像出力 2 にオートシーケンスの画面切換えを選択します。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-15.画面配置 (分割画面)

2-2-15-1 「SPD 4 A n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4A)

映像出力 1 の 4 分割 A 画面に任意のチャンネルを配置します。

n n はチャンネルで 0.1～16 です。

2-2-15-2 「SPD 4 B n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4B)

映像出力 1 の 4 分割 B 画面に任意のチャンネルを配置します。

n n はチャンネルで 0.1～16 です。

2-2-15-3 「SPD 4 C n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 4C)

映像出力 1 の 4 分割 C 画面に任意のチャンネルを配置します。

n n はチャンネルで 0.1～16 です。

2-2-15-4. 「SPD 9 A n n n n n n n n n n n n n n n n n n n n+CR,LF」 (Screen Placement Division 9A)

映像出力 1 の 9 分割 A 画面に任意のチャンネルを配置します。

n n はチャンネルで 0.1～16 です。

2-2-16.ボタン ロック設定

2-2-16-1. 「VO 1 L O F+CR,LF」 (Video Out1 Lock Off)

映像出力 1 のボタン・ロックを解除します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-16-2. 「VO 1 L O N+CR,LF」 (Video Out1 Lock On)

映像出力 1 のボタン・ロックを設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-16-3. 「VO 2 L O F+CR,LF」 (Video Out2 Lock Off)

映像出力 2 のボタン・ロックを解除します。

2-2-16-4. 「VO 2 L O N+CR,LF」 (Video Out2 Lock On)

映像出力 2 のボタン・ロックを設定します。

2-2-17.カメラチャンネル (画面) 選択 (MCS-1640 と共通)

2-2-17-1 「C 0 1+CR,LF」～「C 0 9+CR,LF」 (Video Out1 Change single.01～09)

映像出力 1 にカメラのチャンネル No. 1～9 を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-2 「C A S+CR,LF」 (Video Out1 Camera Auto Sequence)

映像出力 1 にオートシーケンスの画面切り換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-3 「CM4 A+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4A)

映像出力1に4分割画面A (ch.1～ch.4)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-4 「CM4 B+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4B)

映像出力1に4分割画面B (ch.5～ch.8)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-5 「CM4 C+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4C)

映像出力1に4分割画面C (ch.9～ch.3)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-6 「CM9 A+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 9A)

映像出力1に9分割画面A (ch.1～ch.9)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1. 「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

「ALARM」文字表示の設定を返します。

「ADOF+CR,LF」 表示 OFF

「ADON+CR,LF」 表示 ON

3-2-1-2. 「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム保持時間の設定を返します。

「ADT 0 0 3+CR,LF」～「ADT 9 9 9+CR,LF」 3～999 秒

3-2-1-3. 「RAH001+CR,LF」～「RAH128+CR,LF」 (Read Alarm History No.001～128)

アラーム履歴の内容を返します。

「AH001 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」～

「AH128 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-1-4. 「RAHC+CR,LF」 (Read Alarm History Count)

アラーム履歴件数を返します。

「AHC000+CR,LF」～「AHC256+CR,LF」

3-2-1-5. 「RAHN+CR,LF」 (Read Alarm History Number display)

「ALARM」表示時の履歴番号表示設定を返します。

「AHNOF+CR,LF」 番号表示 OFF

「AHNON+CR,LF」 番号表示 ON

3-2-1-6. 「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラーム モードの設定を返します。

「AME+CR,LF」 External (外部)

「AMI+CR,LF」 Internal (内部)

3-2-1-7. 「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力極性の設定を返します。

「APB+CR,LF」 ブレーク (Break)

「APM+CR,LF」 メーク (Make)

3-2-1-7. 「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターン の設定を返します。

「AROF+CR,LF」 OFF

「ARON+CR,LF」 ON

3-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

3-2-2-1. 「RBL+CR,LF」 (Read Border Line)

分割画面の境界線の設定を返します。

「BLB+CR,LF」 黒色

「BLO+CR,LF」 無し

「BLW+CR,LF」 白色

3-2-3. 自動切換えモード

3-2-3-1. 「RCASM+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Mode Video Out1)

映像出力1の自動切替えモードの設定を返します。

「CASVO1D+CR,LF」 分割画面

「CASVO1S+CR,LF」 単画面

「CASVO1M+CR,LF」 ミックス

3-2-3-2. 「RCASMVO2+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Mode Video Out2)

映像出力2の自動切替えモードの設定を返します。

「CASVO2D+CR,LF」 分割画面

「CASVO2S+CR,LF」 単画面

「CASVO2M+CR,LF」 ミックス

3-2-4.自動切換之時間

3-2-4-1. 「RCASTVO1M+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out1 Mix)

映像出力 1 の全画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

```
[CASTVO1Mnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF]
```

3-2-4-2. 「RCASTVO1 S+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out1 Single)

映像出力 1 の単画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTVO1Snnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF」

3-2-4-3. 「RCASTVO1S01+CR,LF」 $\sim$ 「RCASTVO1S09+CR,LF」

(Read Camera Auto Sequence Time Video Out1 Single screen ch.01~ch.09)

映像出力 1 の単画面の自動切替え時間設定を返します。

「CASTVO1S0101+CR,LF」～「CASTVO1S0999+CR,LF」

3-2-4-4. 「RCASTVO1D+CR.LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out1 Division)

映像出力 1 の分割画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTVO1Dnnnnnnnn+CR,LF」

3-2-4-5. 「RCASTVO1D4A+CR,LF」 $\sim$ 「RCASTVO1D4C+CR,LF」

(Read Camera Auto Sequence Time Video Out1 Division 4A~Division 4C)

映像出力 1 の分割画面の自動切替え時間設定を返します。

「CASTVO1D4A01+CR.LF」～「CASTVO1D4C99+CR.LF」

3-2-4-6. 「RCASTVO2M+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out2 Mix)

映像出力2の全画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTVO1Mnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF」

3-2-4-7. 「RCASTVO2S+CR.LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out2 Single)

映像出力 2 の単画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTVO2Snnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」

3-2-4-8. 「RCASTVO2S01+CR,LF」 $\sim$ 「RCASTVO2S09+CR,LF」

(Read Camera Auto Sequence Time Video Out2 Single screen ch.01~ch.09)

映像出力 2 の単画面の自動切替え時間設定を返します。

$$[\text{CASTVO2S0101+CR,LF}] \sim [\text{CASTVO2S0999+CR,LF}]$$

3-2-4-9. 「RCASTVO2D+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence Time Video Out2 Division)

映像出力 2 の分割画面の自動切替え時間設定を連続で返します。

「CASTVO2Dnnnnnn+CR,LF」

3-2-4-10. 「RCASTVO2D4A+CRLF」 $\sim$ 「RCASTVO2D4C+CRLF」

(Read Camera Auto Sequence Time Video Out2 Division 4A~Division 4C)

映像出力 2 の分割画面の自動切替え時間設定を返します。

「CASTVO2D4A01+CR,LF」～「CASTVO2D4C99+CR,LF」

3-2-5.コネクタ入力

3-2-5-1. 「RCI+CR.LF」 (Read Connector In)

端子台入力の設定を返します。

「CIA+CR.LF」 アラーム

「C I R+CR,LF」 リモート

3-2-6.タイトル関連

3-2-6-1. 「R C T 0 1+CR,LF」 ～ 「R C T 0 9+CR,LF」 (Read Character Title ch.01～ch.09)

各チャンネルのタイトル設定を返します。

$$[\text{CT01}*****+\text{CRLF}] \sim [\text{CT09}*****+\text{CRLF}]$$

3-2-6-2. 「RCTDVO1D4+CR,LF」 (Read Character Title Display Video Out1 Division 4)

映像出力1の4分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD4VO1OF+CR,LF」 OFF

「CTD4VO1ON+CR.LF」 ON

3-2-6-3. 「R C T D V O 1 D 9+CR,LF」 (Read Character Title Display Video Out1 Division 9)

映像出力1の9分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD9VO1OF+CR.LF」 OFF

「CTD9VO1ON+CR.LF」 ON

3-2-6-4. 「RCTDVO1 S+CR,LF」 (Read Character Title Display Video Out1 Single screen)

映像出力 1 の単画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTSV01OF+CR.LF」 OFF

「CTSVOL1ON+CR.LF」 ON

3-2-6-5. 「RCTDVO2D4+CR,LF」 (Read Character Title Display Video Out2 Division 4)

映像出力2の4分割画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTD4VO2OF+CR,LF」 OFF

「CTD4VO2ON+CR.LF」 ON

3-2-6-6. 「RCTDVO2 S+CR.LF」 (Read Character Title Display Video Out2 Single screen)

映像出力2の単画面時のタイトル表示設定を返します。

「CTSV02OF+CR.LF」 OFF

「CTSVO2ON+CR.LF」 ON

3-2-6-7. 「R C T P X+CR,LF」 (Read Character Title Position X)

単画面時の全チャンネルのタイトル位置X座標設定を返します。

「CTPXnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF」

3-2-6-10. 「R C T P X 0 1+CR,LF」 ∼ 「R C T P X 0 9+CR,LF」

(Read Character Title Position X ch.01~ch.09)

単画面時の各チャンネルのタイトル位置X座標設定を返します。

$$[\text{CTPX0102+CR.LF}] \sim [\text{CTPX0934+CR.LF}]$$

3-2-6-11. 「RCTPY+CR.LF」 (Read Character Title Position Y)

単画面時の全チャンネルのタイトル位置Y座標設定を返します。

「CTPYnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR.LF」

3-2-6-12. 「RCTPY01+CR.LF」 ∼ 「RCTPY09+CR.LF」

(Read Character Title Position Y ch.01~ch.09)

単画面時の各チャンネルのタイトル位置 Y 座標値の設定を返します。

$$[\text{CTPY0101+CR,LF}] \sim [\text{CTPY0921+CR,LF}]$$

3-2-7.日付,時刻

3-2-7-1.「RTD+CR,LF」 (Read Time & Date)

DMV-1200H の日付&時刻を返します。

「yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」

yyyy=年 mm=月 dd=日 hh=時 MM=分 ss=秒

3-2-8.日付,時刻の表示

3-2-8-1.「RTSDVO1+CR,LF」 (Read Time Signal Display Video Out1)

映像出力1の時刻表示の設定を返します。

「TSDVO1OF+CR,LF」 OFF

「TSDVO1ON+CR,LF」 ON

3-2-8-2.「RTSDVO2+CR,LF」 (Read Time Signal Display Video Out2)

映像出力2の時刻表示の設定を返します。

「TSDVO1OF+CR,LF」 OFF

「TSDVO1ON+CR,LF」 ON

3-2-8-3.「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDR1+CR,LF」～「TSDR8+CR,LF」

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

3-2-9.画面アスペクト比設定

3-2-9-1.「RSARVO1S+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Single)

映像出力1の単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1S1+CR,LF」～「SARVO1S2+CR,LF」

3-2-9-2.「RSARVO1D4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division4)

映像出力1の4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D41+CR,LF」～「SARVO1D42+CR,LF」

3-2-9-3.「RSARVO1D9+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division9)

映像出力1の9分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D91+CR,LF」～「SARVO1D92+CR,LF」

3-2-9-4.「RSARVO2S+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out2 Single)

映像出力2の単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO2DS1+CR,LF」～「SARVO2DS2+CR,LF」

3-2-9-5.「RSARVO2D4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out2 Division4)

映像出力2の4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO2D41+CR,LF」～「SARVO2D42+CR,LF」

3-2-10.画面サイズ

3-2-10-1.「RSSVO1+CR,LF」 (Read Screen Size Video Out1)

映像出力1の画面サイズの設定を返します。

「SSVO1L+CR,LF」 LARGE

「SSVO1N+CR,LF」 NORMAL

3-2-10-2.「RSSVO2+CR,LF」 (Read Screen Size Video Out2)

映像出力2の画面サイズの設定を返します。

「SSVO2L+CR,LF」 LARGE

「SSVO2N+CR,LF」 NORMAL

3-2-11.電源投入時の画面設定

3-2-11-1.「RPOSVO1+CR,LF」 (Read Power on Screen Video Out1)

映像出力1の電源投入時の画面設定を返します。

「POSVO1CAS+CR,LF」 オートシーケンス

「POSVO1S01+CR,LF」～「SSVO1S09+CR,LF」 単画面

「POSVO1D4A+CR,LF」 4分割A画面

「POSVO1D4B+CR,LF」 4分割B画面

「POSVO1D4C+CR,LF」 4分割C画面

「POSVO1D9A+CR,LF」 9分割A画面

3-2-11-2.「RPOSVO2+CR,LF」 (Read Power on Screen Video Out2)

映像出力2の電源投入時の画面設定を返します。

「POSVO2CAS+CR,LF」 オートシーケンス

「POSVO2S01+CR,LF」～「SSVO2S09+CR,LF」 単画面

「POSVO2D4A+CR,LF」 4分割A画面

「POSVO2D4B+CR,LF」 4分割B画面

「POSVO2D4C+CR,LF」 4分割C画面

3-2-12.ビデオ調整

3-2-12-1.「RVAB01+CR,LF」～「RVAB09+CR,LF」

(Read Video Adjustment Brightness ch.01～09)

ビデオ調整のブライトネス設定を返します。

「VAB01000+CR,LF」～「VAB09255+CR,LF」

3-2-12-2.「RVAC01+CR,LF」～「RVAC09+CR,LF」

(Read Video Adjustment Contrast ch.01～09)

ビデオ調整のコントラスト設定を返します。

「VAC01000+CR,LF」～「VAC09255+CR,LF」

3-2-12-3.「RVAH01+CR,LF」～「RVAH09+CR,LF」 (Read Video Adjustment Hue ch.01～09)

ビデオ調整のヒュー設定を返します。

「VAH01000+CR,LF」～「VAH09255+CR,LF」

3-2-12-4.「RVAS01+CR,LF」～「RVAS09+CR,LF」

(Read Video Adjustment Saturation ch.01～09)

ビデオ調整のサチュレーション設定を返します。

「VAS01000+CR,LF」～「VAS09255+CR,LF」

3-2-13.ビデオ・ロス

3-2-13-1.「RVL+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～09)

ビデオ・ロスの全設定を返します。

「VL o o o o o o o o o o+CR,LF」

oは、「F」OFF, 「N」ONです。

3-2-13-2.「RVL 0 1+CR,LF」～「RVL 0 9+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～09)

ビデオ・ロスの個別設定を返します。

「VL 0 1 OF+CR,LF」～「VL 0 9 ON+CR,LF」

3-2-13-3.「RVL D+CR,LF」 (Read Video Loss Display)

ビデオ・ロスの表示設定を返します。

「VL D OF+CR,LF」 OFF

「VL D ON+CR,LF」 ON

3-2-13-4.「RVL H 0 0 1+CR,LF」～「RVL H 1 2 8+CR,LF」

(Read Video Loss History No.001～128)

ビデオロス履歴の内容を返します。

「VL H 0 0 1 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」～

「VL H 1 2 8 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-13-5.「RVL HC+CR,LF」 (Read Video Loss History Count)

ビデオ・ロスの履歴件数を返します。

「VL HC 0 0 0+CR,LF」～「VL HC 1 2 8+CR,LF」

3-2-14.映像出力

3-2-14-1.「RVO 1+CR,LF」 (Read Video Out1)

映像出力1の現在の状態を返します。

「VO 1 CAS+CR,LF」 オートシーケンスで動作中

「VO 1 S 0 1+CR,LF」～「VO 1 S 0 9+CR,LF」 単画面

「VO 1 D 4 A+CR,LF」 4分割A画面

「VO 1 D 4 B+CR,LF」 4分割B画面

「VO 1 D 4 C+CR,LF」 4分割C画面

「VO 1 D 9 A+CR,LF」 9分割A画面

3-2-14-2.「RVO 2+CR,LF」 (Read Video Out1)

映像出力1の現在の状態を返します。

「VO 2 CAS+CR,LF」 オートシーケンスで動作中

「VO 2 S 0 1+CR,LF」～「VO 2 S 1 6+CR,LF」 単画面

「VO 2 D 4 A+CR,LF」 4分割A画面

「VO 2 D 4 B+CR,LF」 4分割B画面

「VO 2 D 4 C+CR,LF」 4分割C画面

3-2-14-3.「RM+CR,LF」 (Read Mode)

DMV-900の現在の状態を返します。

「A 0 1+CR,LF」～「A 0 9+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.

「S 0 1+CR,LF」～「S 0 9+CR,LF」 単画面

「D 4 A+CR,LF」～「D 9 A+CR,LF」 分割画面

「CAS+CR,LF」 自動切換え中

「MENU+CR,LF」 Menu 表示中

3-2-15.画面配置 (分割画面)

3-2-15-1.「RSPD4A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4A)

映像出力1の4分割Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Annnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~09です。

3-2-15-2.「RSPD4B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4B)

映像出力1の4分割Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Bnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~09です。

3-2-15-3.「RSPD4C+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4C)

映像出力1の4分割Cのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Cnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~09です。

3-2-15-4.「RSPD9A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9A)

映像出力1の9分割Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD9Annnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~09です。

3-2-16.ボタン ロック

3-2-16-1.「RVO1L+CR,LF」 (Read Video Out1 Lock condition)

映像出力1のボタン ロックの状態を返します。

「VO1LOF+CR,LF」 ロック OFF

「VO1LON+CR,LF」 ロック ON

3-2-16-2.「RVO2L+CR,LF」 (Read Video Out2 Lock condition)

映像出力2のボタン ロックの状態を返します。

「VO2LOF+CR,LF」 ロック OFF

「VO2LON+CR,LF」 ロック ON

3-2-17.バージョン情報

3-2-17-1.「RVN+CR,LF」 (Read Version Number)

ファームウェアのバージョン ナンバーを返します。

「Ver. n. nn+CR,LF」 nは数値です。

4.ご注意

Commandの発行と同時にDMV-900のフロントスイッチを操作されますと誤ったAnswerを返すことがあります。

Commandの発行を連続で行う場合100mseconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485で使用の場合Commandの先頭にSlave Addressの番号を付けます。

Answer Backの先頭にもSlave Addressの番号が付きます。

5.変更履歴

2017.11.13 ASCII Code 表 ‘-’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (16進)

SPACE	020H	a	061H	タ	0C0H
		b	062H	チ	0C1H
:	03AH	c	063H	ツ	0C2H
<	03CH	d	064H	テ	0C3H
>	03EH	e	065H	ト	0C4H
—	02DH	f	066H		
.	02EH	g	067H	ナ	0C5H
/	02FH	h	068H	ニ	0C6H
		i	069H	ヌ	0C7H
0	030H	j	06AH	ネ	0C8H
1	031H	k	06BH	ノ	0C9H
2	032H	l	06CH		
3	033H	m	06DH	ハ	0CAH
4	034H	n	06EH	ヒ	0CBH
5	035H	o	06FH	フ	0CCH
6	036H	p	070H	ヘ	0CDH
7	037H	q	071H	ホ	0CEH
8	038H	r	072H		
9	039H	s	073H	マ	0CFH
		t	074H	ミ	0D0H
A	041H	u	075H	ム	0D1H
B	042H	v	076H	メ	0D2H
C	043H	w	077H	モ	0D3H
D	044H	x	078H		
E	045H	y	079H	ヤ	0D4H
F	046H	z	07AH	イ	0A8H
G	047H			ユ	0D5H
H	048H	ア	0B1H	エ	0AAH
I	049H	イ	0B2H	ヨ	0D6H
J	04AH	ウ	0B3H		
K	04BH	エ	0B4H	ラ	0D7H
L	04CH	オ	0B5H	リ	0D8H
M	04DH			ル	0D9H
N	04EH	カ	0B6H	レ	0DAH
O	04FH	キ	0B7H	ロ	0DBH
P	050H	ク	0B8H		
Q	051H	ケ	0B9H	ワ	0DCH
R	052H	コ	0BAH	ン	0DDH
S	053H			ツ	0AFH
T	054H	サ	0BBH	ヤ	0ACH
U	055H	シ	0BCH	ユ	0ADH
V	056H	ス	0BDH	ヨ	0AEH
W	057H	セ	0BEH	ア	0A7H
X	058H	ソ	0BFH	オ	0ABH
Y	059H			ゝ	0DEH
Z	05AH			。	0DFH